

LOM創造拡大委員会

委員長 橋口康範
副委員長 上村 一
委員 黒木清隆・杉田 司・田之上 尚 満
西川 彰・山本 勇 介・油井 治 晃
東 迫 紀 憲

【基本方針】

近年、全国的にも会員が減少傾向にあり、我々、都城JCも例外ではありません。明るい豊かな社会の実現のために活動を行っている都城JCが存続していくためには、会員拡大への熱いエネルギーをメンバーの一人ひとりに発信し、拡大意識をLOM全体に浸透させなければなりません。そして、メンバー全員で会員拡大に取り組み、地域のことを考え、率先して行動し、地域社会の持続的発展を語り合う新たな同志を集うことが必要です。

本年度は、LOM会員数100名以上を達成するために45名の拡大を推進していきます。まずは、メンバーがJC運動の意義や目的を再認識した上で、今後の会員減少の危機について把握し、また、拡大会議では、会員拡大の重要性をメンバーに訴え、会員拡大についての意識向上と実践の促進を図ります。その中で、新入会員の情報を会員同志で共有して、情熱を持ってJC活動を広く伝え、会員拡大を率先して行動できるような仕組みづくりを構築します。そして、この組織の存在意義と社会貢献度をメンバーが認識し新たなLOM創造に繋がる拡大アワーを実施します。また、宮崎ブロック協議会会長公式訪問例会では、ブロック協議会の運動や事業にLOMとしてよりコミットするために、ブロック協議会とLOMメンバーが、密接な連携を図れるための例会を行います。さらに、本年度で姉妹締結14年目を迎える北蔚山青年会議所との国際交流の機会を、お互いの創立記念日に行き交うだけでなく、共に事業をふまえた交流を行うことで、新たな発見や価値観が生まれ、より友情が深まることを目指します。

地域の未来に真剣に取り組む姿勢や、想いを伝え仲間を増やしていく事、それは、行動しなければ始まりません。その行動が、明るい豊かな社会の実現への一歩となり、新たな仲間と共にJC運動はさらなる発展へととなります。今は、小さな蕾でも都城JCが人財で溢れ、地域の夢や希望に満ち溢れた美しい大輪の華を咲かせる組織になると確信いたします。

【事業計画】

1. 拡大会議を通じた会員拡大へ向けての意識向上及び実践の促進
2. 宮崎ブロック協議会会長公式訪問例会の実施
3. 新たなLOM創造を示す拡大アワーの実施
4. 学び舎としての組織風土の再構
5. 北蔚山青年会議所との交流窓口
6. いきいき大淀川クリーン大作戦への参加協力窓口
7. 公益・共催事業への協力、支援
8. 日本JC、九州地区協議会、宮崎ブロック協議会への協力、支援
9. 出向者への協力支援
10. 会員拡大10名以上（全体45名以上）

【予 算】

1. 宮崎ブロック協議会会長公式訪問例会の実施費（その他の事業費）	76,000円
2. 拡大会議の実施費（その他の事業費）	5,000円
3. 北蔚山青年会議所との交流事業費【創立記念日】（その他の事業費）	43,000円
合 計	124,000円